

報道資料(プレスリリース)

## 母豚用では日本初、豚サーコウイルス 2 型ワクチン「サーコバック®」、 2008 年 8 月 19 日新発売のご案内

メリアル・ジャパン株式会社と日本全薬工業株式会社は、2008 年 8 月 19 日付で、日本では初めての母豚用 豚サーコウイルス 2 型ワクチン「サーコバック」を上市いたします。

サーコバックは世界で唯一の母豚用豚サーコウイルス 2 型(PCV2)不活化ワクチンです。欧州(EU)において初の PCV2 ワクチンとして承認を取得したのを皮切りに、世界各国で承認され販売実績を積み重ねてきました。最初に承認を得た欧州各国においては、サーコバックは養豚関係者の皆さんから熱い支持を受け、生産性改善に貢献する有効なツールとして現在では確固たる地位を確立しています。

国内で実施した臨床試験でも、PMWS による事故率の低減(全体平均でコントロール 10%に対してサーコバック接種で 2%に低下)や増体改善(全体の平均で 75g の増加)といった有効性が確認されており、母豚用ワクチンでありながら出荷までの生産成績改善を達成できる画期的なワクチンとなっております。このことから、国内の生産現場においても海外と同様の貢献ができるものと思われ、獣医師の先生方、生産者の皆様方のニーズに十分にお応えできる製品であるといえます。

この製品は、抗原バイアルとアジュバントバイアルの 2 本で 1 組の製品で、使用時に混合することによって 25 頭分(50mL)となります。

尚、サーコバックの輸入は製造販売業者であるメリアル・ジャパン(株)が行い、販売は販売元の日本全薬工業(株)が行います。

### 【サーコバック製品概要】

動物用医薬品 要指示

豚サーコウイルス(2 型)感染症不活化ワクチン(油性アジュバント加懸濁用液)

#### 【主な成分及び分量】

1 抗原バイアル 抗原 1 用量 (0.67 mL) 中

不活化 PK15 細胞培養豚サーコウイルス 2 型 1010-25 株 2.1 log<sub>10</sub> ELISA 単位以上含有

2 アジュバントバイアル アジュバント 1 用量 (1.33 mL)

#### 【用法及び用量】

液状ワクチン及びアジュバントのバイアルをそれぞれよく混和し、液状ワクチン全量をアジュバントバイアルに注入した後、泡立でない程度にゆっくり 10 回程度転倒混和し、下記の量を豚の耳根部後方の頸部筋肉内に注射する。産歴のある妊娠豚(淘汰が予定される最終分娩時及びその前の分娩時の妊娠豚を除く)に、1 回 2mL を 3～4 週間隔で 2 回注射する。ただし、2 回目の注射は分娩予定日の 2～4 週間前に行う。

次回以降の繁殖時に行う補強注射は、2mL をその分娩予定日の 2～4 週間前に 1 回行う。

#### 【効能又は効果】

母豚への投与後、子豚における受動免疫による豚サーコウイルス 2 型感染に伴うリンパ組織における病変の軽減ならびに豚サーコウイルス 2 型に起因する斃死率及び臨床徴候の軽減

【貯法】 2～5℃

【有効期間】 18 ヶ月、暗所

【包装】 50mL(25 用量)バイアル

®サーコバックはメリアルの所有登録商標

販売元: 日本全薬工業株式会社

製造販売業者: メリアル・ジャパン株式会社

#### メリアルについて

メリアルは家畜とペットの健康と生産性の向上のために多くの医薬品とワクチンを製造している、研究開発主導型の、動物用医薬品の世界のリーダー企業です。150 カ国以上に販売網をもち、2007 年の年間販売高は 25 億ドル(2,500 億円)以上です。メリアルはメルク社とサノフィアベンティス社を親会社とする世界企業です。

メリアルのホームページアドレス : <http://www.merial.com/>

メリアル・ジャパンのホームページアドレス : <http://www.merial.co.jp/>

以上